

## 岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第34回）

日時：令和3（2021）年2月19日（金）

14：00～

場所：県庁3階 大会議室

### 議事次第

1 開会

2 議題

新型コロナウイルス感染症対策について

3 閉会

岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第34回）出席者

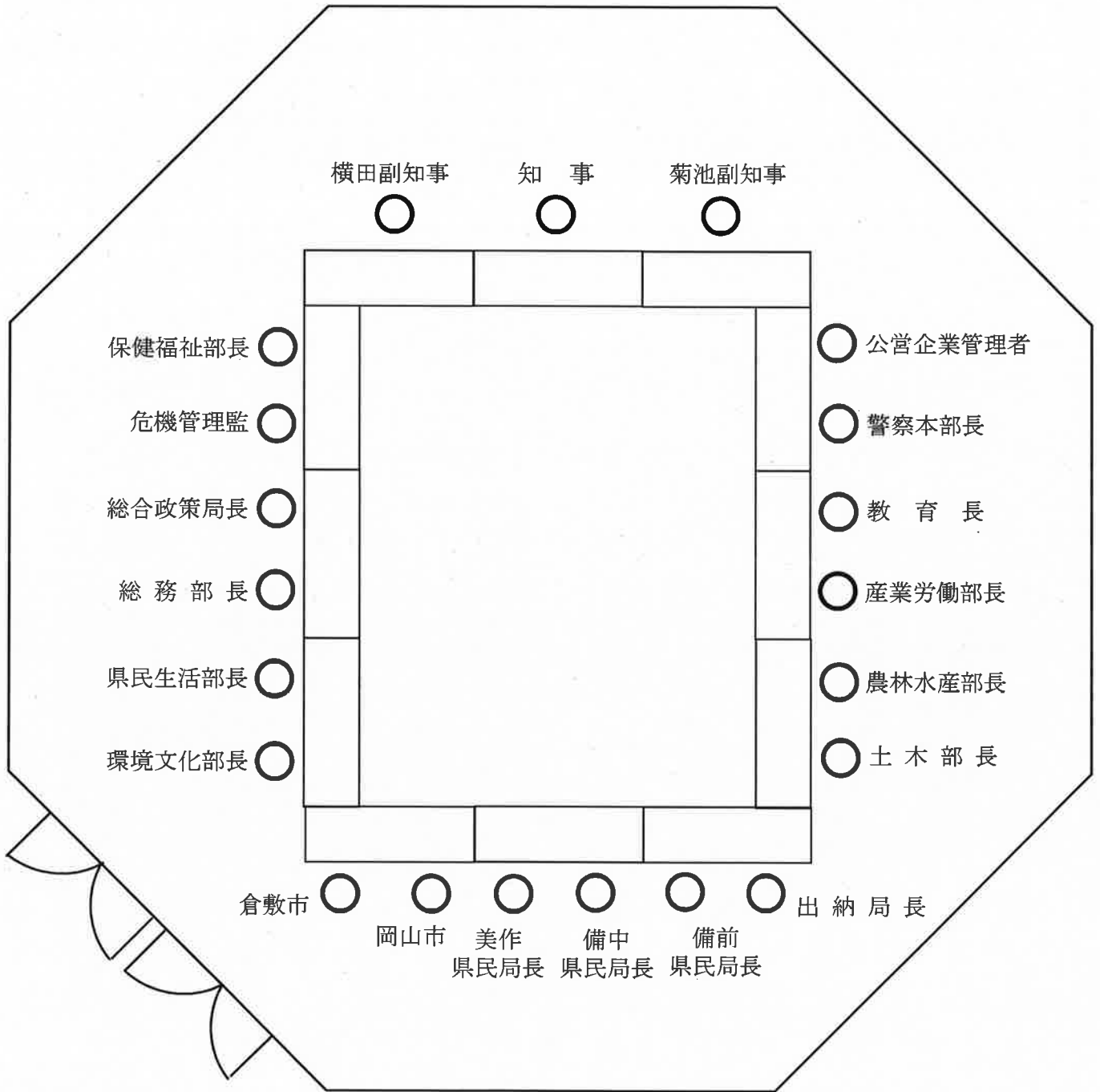
日時：令和3（2021）年2月19日（金）

14：00～

場所：県庁3階 大会議室

出席者	備考
知事	本部長
副知事	副本部長
副知事	〃
危機管理監	本部員
総合政策局長	〃
総務部長	〃
県民生活部長	〃
環境文化部長	〃
保健福祉部長	〃
産業労働部長	〃
農林水産部長	〃
土木部長	〃
出納局長	〃
備前県民局長	〃
備中県民局長	〃
美作県民局長	〃
公営企業管理者	〃
教育長	〃
警察本部長	〃
岡山市保健福祉局長	本部員以外
倉敷市保健福祉局参与	〃

# 岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 配席図



## 新型コロナウイルス感染症対策について

### ○ 保健福祉部関係

- ・ 県内の感染状況について
- ・ ワクチン接種推進体制について
- ・ 変異株患者の確認について
- ・ 感染事例の紹介について
- ・ 確保病床数等の増加について

# 直近1週間の岡山県の状況 (2/11~2/17)

◎国のステージ移行の指標及び目安（ステージⅢの指標）

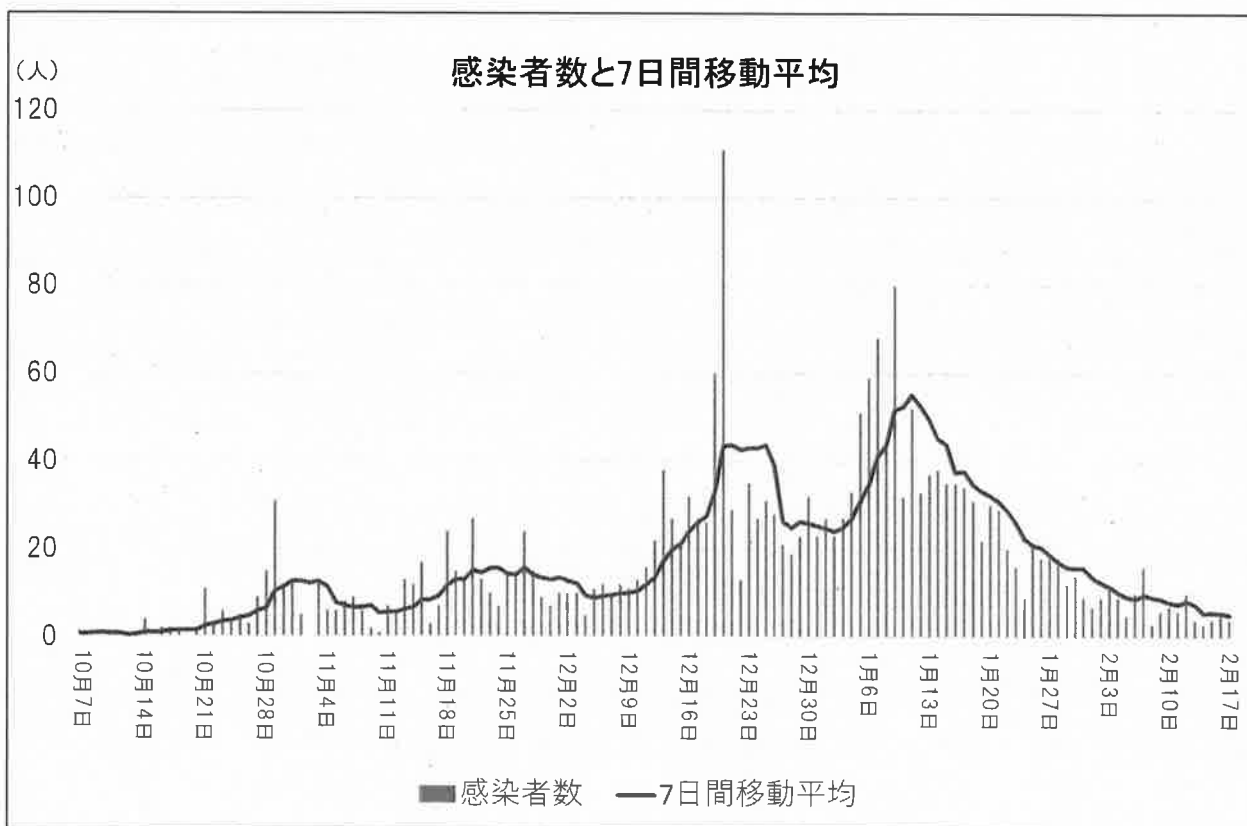
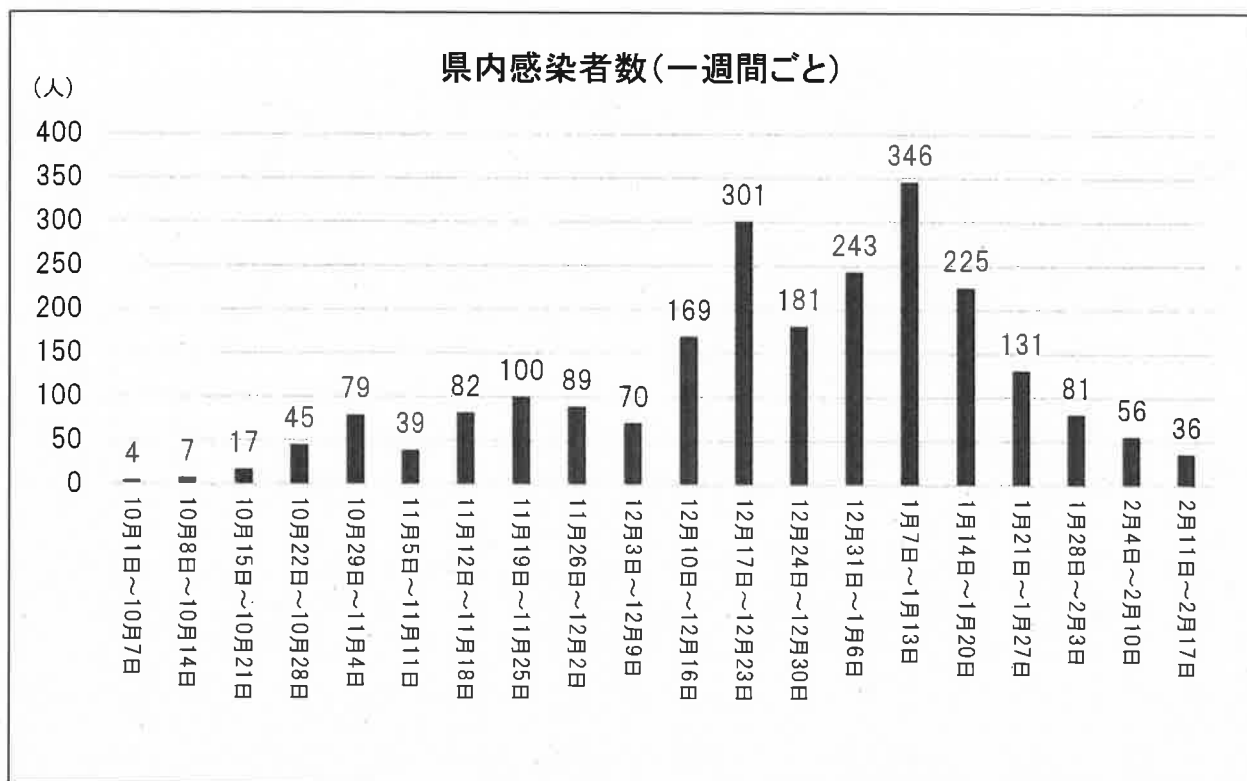
指標	医療提供体制等の負荷（※1）		監視体制	感染の状況		
	①病床のひっ迫具合			④新規報告数	⑤直近一週間と先週一週間の比較	⑥感染経路
	病床全体	うち重症者用病床				
・最大確保病床数の占有率 <b>1 / 5 以上</b> ・現時点の確保病床数の占有率 <b>1 / 4 以上</b>	・最大確保病床数の占有率 <b>1 / 5 以上</b> ・現時点の確保病床数の占有率 <b>1 / 4 以上</b>	②療養者数 人口10万人当たりの全療養者数 <b>15人</b> 以上 ※入院者+自宅・宿泊療養者数	③PCR陽性率 <b>10%</b>	15人 / 10万人 / 週以上	直近一週間が先週一週間より多い <b>50%</b>	不明割合
非該当 <b>15.7%</b> 63床/401床	非該当 <b>8.1%</b> 3床/37床	非該当 <b>4.71人</b> (89人)	非該当 <b>1.4%</b> 36/2,604 (※2)	非該当 <b>1.90人</b>	非該当 <b>56人→36人</b>	非該当 <b>33.3%</b> 12/36

(※1) 医療提供体制は2月16日時点の状況

(※2) 「PCR陽性率」欄の分母（検査数）は、2月17日までに医療機関から報告があった検査数

## 新型コロナウイルス感染症に係る県内の状況

(R2.10.1~R3.2.17)



県内で確認された新型コロナウイルス感染者(2月17日時点)

(単位：件)

合計	入院中 (病床使用率)	宿泊療養施設 に入所中		自宅療養中	退院等※	死亡
		うち重症者				
2,458	63 (15.7%)	3	14	12	2,340	29

※ 退院基準を満たして退院した者及び解除基準を満たして宿泊療養・自宅療養を解除された者

# 岡山県クラスター発生状況

R3. 2. 17時点

県内 クラスター	発表日	市町村	発生機関	感染者 数
1例目	7月19日	岡山市	接待を伴う飲食店	6
2例目	7月25日	岡山市	接待を伴う飲食店	8
3例目	8月5日	岡山市	飲食店	5
4例目	10月21日	岡山市	事業所	6
5例目	10月22日	津山市	医療機関	24
6例目	10月23日	総社市	高齢者福祉施設	11
7例目	10月25日	津山市	飲食店	5
8例目	10月30日	勝央町	事業所	30
9例目	11月4日	津山市	学校	6
10例目	11月14日	美咲町	高齢者福祉施設	5
11例目	11月18日	津山市	高齢者福祉施設	5
12例目	11月18日	岡山市	接待を伴う飲食店	8
13例目	11月21日	岡山市	接待を伴う飲食店	12
14例目	11月24日	美作市	医療機関	9
15例目	11月27日	岡山市	接待を伴う飲食店	6
16例目	11月27日	岡山市	接待を伴う飲食店	9
17例目	12月11日	倉敷市	カラオケのある飲食店	12
18例目	12月12日	倉敷市	カラオケのある飲食店	7
19例目	12月13日	倉敷市	カラオケのある飲食店	25
20例目	12月13日	岡山市	訪問看護事業所	7
21例目	12月16日	倉敷市	高齢者福祉施設	7
22例目	12月16日	倉敷市	知人間の会食	6
23例目	12月16日	岡山市	医療機関	6
24例目	12月17日	岡山市	製造業の会社	75
25例目	12月18日	真庭市	高齢者福祉施設	7
26例目	12月18日	倉敷市	高齢者福祉施設	67
27例目	12月20日	津山市	高齢者福祉施設	18
28例目	12月20日	倉敷市	高齢者福祉施設	5
29例目	12月23日	津山市	学校	7
30例目	12月27日	岡山市	会食	5
31例目	12月28日	瀬戸内市	会社	6
32例目	12月30日	浅口市	学校	18
33例目	12月31日	岡山市	接待を伴う飲食店	33
34例目	1月4日	岡山市	接待を伴う飲食店	6
35例目	1月5日	倉敷市	施術所	8
36例目	1月5日	倉敷市	接待を伴う飲食店	31
37例目	1月9日	倉敷市	接待を伴う飲食店	7
38例目	1月11日	玉野市	個人宅での飲食	5
39例目	1月11日	岡山市	飲食店	25
40例目	1月14日	倉敷市	事務所	5

県内 クラスター	発表日	市町村	発生機関	感染者 数
41例目	1月14日	倉敷市	高齢者福祉施設	13
42例目	1月16日	新見市	学校	15
43例目	1月18日	瀬戸内市	医療機関	18
44例目	1月25日	岡山市	接待を伴う飲食店	11
45例目	1月26日	岡山市	高齢者福祉施設	30
46例目	1月28日	津山市	家での飲食	5
47例目	1月28日	岡山市	接待を伴う飲食店	8
48例目	2月12日	岡山市	医療機関	8



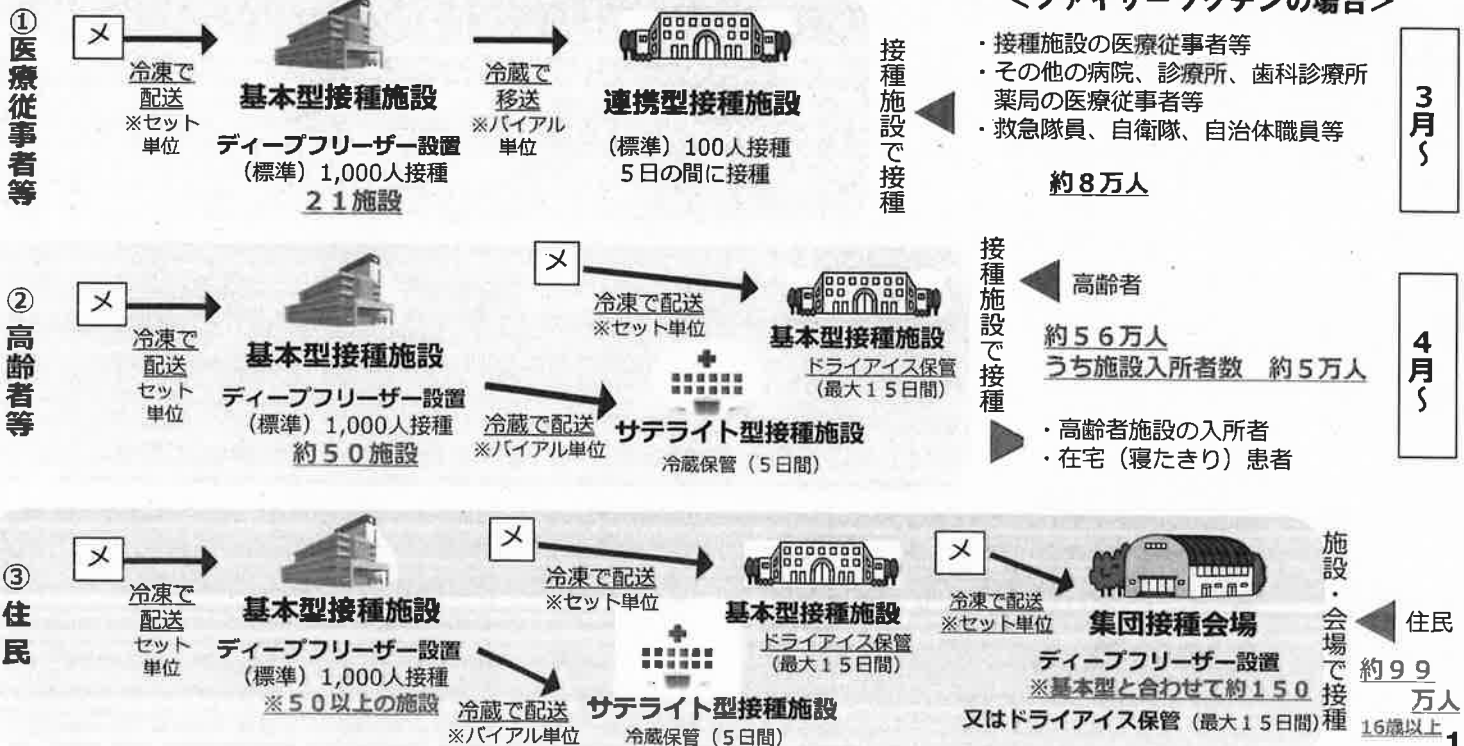
# 新型コロナウイルスワクチンの接種体制の構築に向けて

令和3年2月19日

岡山県 保健福祉部

## 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を行う体制

<ファイザーワクチンの場合>



- 2月14日に、ファイザー社の新型コロナワクチン（商品名：コミナティ、一般名：コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2））が医薬品医療機器等法の特例承認を受けた。
- 2月15日に開催された厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会等の諮問・答申を経て、16日に以下を公布・施行・発出したところ。
  - ・臨時の予防接種実施に係る厚生労働大臣の指示（対象者、実施期間等）
  - ・予防接種法施行令（妊娠中の者に係る接種を受ける努力義務の除外）
  - ・予防接種法施行規則（副反応疑い報告基準等）、予防接種実施規則（接種方法等）

**臨時接種の実施に係る市町村への厚生労働大臣の指示の内容**

下記の通り新型コロナウイルス感染症に係る臨時の予防接種を行うことを指示する。

**1 対象者**

貴市町村（特別区を含む。）の区域内に居住する16歳以上の者

**2 期間**

令和3年2月17日から令和4年2月28日まで

**3 使用するワクチン**

コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）（令和3年2月14日にファイザー株式会社が医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号）第14条の承認を受けたものに限る。）

2

**予防接種実施規則の改正概要②**

ファイザー社の新型コロナワクチンは、

- 1. 8ミリリットルの生理食塩液で希釈し、
- 18日以上の間隔をおいて二回筋肉内に注射するものとし、
- 接種量は、毎回0.3ミリリットルとする。

**【臨時の予防接種実施要領での記載事項】**

①接種量等

1.8ミリリットルの生理食塩液で希釈したファイザー社コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）を2回筋肉内に注射するものとし、接種量は、毎回0.3ミリリットルとすること。  
ファイザー社コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）と他の新型コロナウイルスワクチンの互換性に関する安全性、免疫原性及び有効性に関するデータはないことから、同一の者には、同一のワクチンを使用すること。

②接種間隔

18日以上の間隔をおいて、標準的には20日の間隔をおいて2回接種することとし、1回目の接種から間隔が20日を超えた場合はできるだけ速やかに2回目の接種を実施すること。  
前後に他の予防接種を行う場合においては、原則として13日以上の間隔をおくこととし、他の予防接種を同時に同一の接種対象者に対して行わないこと。

③接種箇所

通常、三角筋に筋肉内接種すること。静脈内、皮内、皮下への接種は行わないこと。

④接種後の経過観察

接種後にアナフィラキシーを呈することがあるため、接種後少なくとも15分間は被接種者の状態を観察する必要があること。また、過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を引き起こしたことがある者については、接種後30分程度、状態の観察をする必要があること。

接種後に血管迷走神経反射として失神があらわれることがあるため、過去に採血等で気分が悪くなったり、失神等を起こしたことがある者については、接種後30分程度、体重を預けられるような場所で座らせるなどした上で、なるべく立ち上がらないように指導し、被接種者の状態を観察する必要があること。なお、予診の結果等から血管迷走神経反射による失神が生じる可能性が高いと考えられる者については、ベッド等に横たわらせて接種するといった予防策も考えられること。

7

## 医療従事者向け接種体制の確保について①

### 《現況》

- 医療機関などが、それぞれ医療従事者への意向確認を行い、県へ報告。接種予定者数が取りまとまった。
- 基本型接種施設へのディープフリーザーの搬入が開始された。
- 国の先行接種の対象となる2病院において、従事者へのワクチン接種を開始。

#### ◎ 接種施設の体制

基本型接種施設（ディープフリーザー設置） 21施設+国の先行接種2施設  
 連携型接種施設 100施設

※上記とは別に、自院の従事者のみ接種する連携型接種施設がある。

#### ◎ 接種予定者数（優先接種を行う医療従事者等）

※先行接種の従事者は除く

医療機関（医科）	67,409人
医療機関（歯科）	6,205人
薬局	3,774人
訪問看護ステーション	871人
国・自治体（自衛隊、救急隊員、保健師等）	3,036人
計	81,295人

令和3年2月12日時点

※人数は随時変動

9

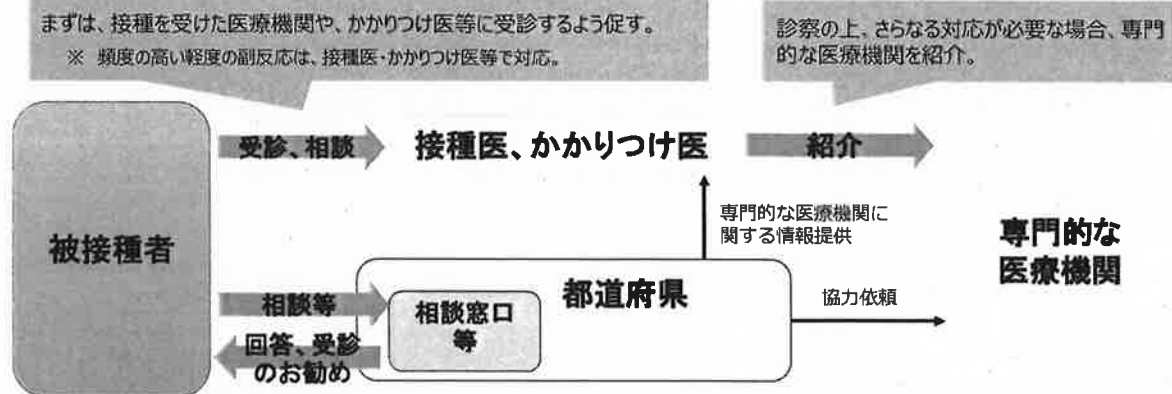
## 医療従事者向け接種体制の確保について②

### 《今後の予定・動き》

- 2月
- 国がファイザーのワクチンを薬事承認し、予診票の内容・様式を決定
  - 22日、県が、基本型及び連携型接種施設への説明会を開催
    - ＜説明内容＞・基本型、連携型それぞれにおけるワクチンの管理・払出方法
    - ・基本型から連携型への搬送委託（運送業者への依頼手順）
    - ・連携型から基本型へのワクチンのオーダー方法 など
  - 県が、医療機関・薬局等ごとに接種施設を決定
  - 医療機関や薬局等が、接種予定者へ接種券付き予診票を交付
  - 国が第1回の配分（3月上旬～中旬配送）の供給予定量を都道府県へ内示
  - 県がワクチンを配分する基本型接種施設を決定
- 3月
- 県が、基本型及び連携型接種施設における予約システムの運用開始
  - 県が、ワクチン接種後の副反応等に対応する専門的な医療機関を決定
  - 県が、県専門相談センターの運用を開始
  - 医療従事者等へのワクチン接種開始

10

- 新型コロナワクチン接種後の副反応を疑う症状について、被接種者が受診を希望する際は、まず、身近な医療機関（接種した医療機関や、かかりつけの医療機関等）を受診し、受診した医療機関は、専門的な対応が必要であると判断された場合に専門的な医療機関を紹介。
- 必要に応じて専門的な医療機関に円滑に受診できる体制を確保するため、都道府県は、様々な症状に総合的な対応ができる、専門的な医療機関に協力依頼を行う。



- 専門的な医療機関の要件としては、
- ・ 総合診療科や複数の内科診療科等を有し、総合的な診療ができること
  - ・ 円滑な紹介受診のため、地域連携室にワクチン接種後患者の対応窓口を設けること
  - ・ 接種医、かかりつけ医から紹介を受けた時に、できる限り紹介を断らないこと
  - ・ 接種医、かかりつけ医からの相談に応じる体制を設けること
- があげられる。

また、受診を希望される方が通院できる範囲内に最低1箇所は設置されることが望ましい。

## 高齢者・住民向け接種体制の構築に向けた全体方針

- 個別接種（医療機関での接種）を基本とし、必要に応じて集団接種（市町村が設けた会場で接種）で補完することにより、体制を確保する。

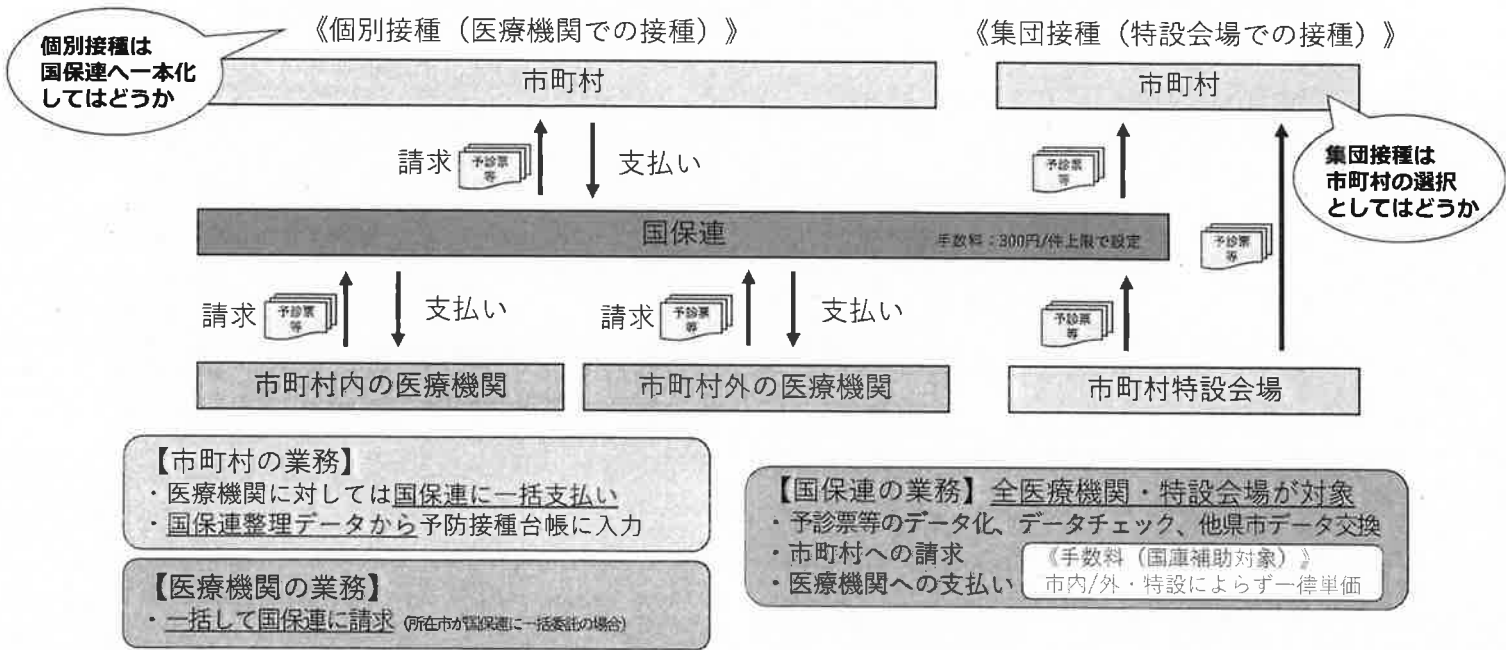
<医療機関への意向調査中（2.16現在）> 回答数 1,264 機関のうち

- ・ サテライト型接種施設への参加意向のある医療機関数 687 機関
- ・ 嘱託医等になっている高齢者施設での接種可能な医療機関数 273 機関
- ・ 嘱託医等になっていない高齢者施設での接種可能な医療機関数 226 機関
- ・ 集団接種会場に医師の派遣可能な医療機関数 538 機関

- 個別接種を基本とする体制を構築するため、サテライト型接種施設を多く確保する。
- サテライト型接種施設をできるだけ多くする必要があるため、サテライト型接種施設にワクチンを配分する基本型接種施設の負担を軽減する対策を講じる。  
→練馬区モデルでは、1つの基本型接種施設に数十のサテライト型接種施設を設置している。
- ディープフリーザーからワクチンを小分けして、冷蔵（2～8℃）を保って3時間以内にサテライト型接種施設まで配送する体制を構築する。



## 接種費用の請求・支払い 《岡山県案》



令和3年2月18日

課名	岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部
担当	感染症班 濱田、山西、村上
内線	3719、3705
直通	086-226-7960

## 県内での新型コロナウイルス感染症（変異株）の患者等の発生について

県内の新型コロナウイルス感染症の患者等の検体について、国立感染症研究所で検査したところ、英国において報告された変異した新型コロナウイルス感染症（変異株）が2例確認されたと国から報告がありましたので、お知らせします。

国立感染症研究所の見解では、これまで確認された変異株について、個人の基本的な感染予防策は、従来と同様に、3密の回避、マスクの着用、手洗いなどが推奨されることが示されています。

県民の皆様におかれましては、基本的な感染防止対策の徹底をあらためてお願いします。

例目	年代	性別	症状・経過	備 考
1	非公表	非公表	2月上旬発症	・海外滞在歴なし ・不特定多数との接触なし
2	非公表	非公表	2月中旬発症	・1例目の濃厚接触者 ・海外滞在歴なし ・不特定多数との接触なし

- ・ 風評被害の防止や個人情報保護の観点から、患者及びご家族等の個人情報については、特定されることのないよう格段のご配慮をお願いします。また、施設等への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。
- ・ 人と接する仕事に従事されている方で、発熱や風邪のような症状がある場合には、仕事を休んでいただくようお願いします。休んでいただくことは、感染拡大の防止にもつながる大切な行動です。

## 変異株の都道府県別発生状況

令和3年2月18日時点

居住地	発生件数			
		英国型	南アフリカ型	ブラジル型
福島県	4	4		
茨城県	1	1		
栃木県	1	1		
群馬県	1	1		
埼玉県	38	38		
東京都	14	14		
神奈川県	6	2	4	
新潟県	23	23		
山梨県	2			2
長野県	1	1		
静岡県	7	7		
滋賀県	2	2		
京都府	1	1		
兵庫県	15	15		
岡山県	2	2		
鹿児島県	3	3		
(検疫)	43	32	7	4
総計	164	147	11	6



感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の新規変異株について

(国立感染症研究所 第6報より抜粋)

株	感受性	重篤度	流行状況
VOC-202012/01 (英国)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 感染性増加が懸念される変異を有する</li> <li>• モデリング上、伝播性が5～7割増加の推定結果がある</li> <li>• 2次感染率の25-40%増加を示唆する解析結果がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 分析はまだ不確かで更なる研究が必要とした上で、1.3倍程度の死亡リスク上昇と関連するrealistic possibility*1がある</li> <li>*1 40～50%の確からしさを示す表記</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 英国で2020年9月に初確認、現在では90%程度を占めると考えられる</li> <li>• 80カ国以上で検出・アイルランド、オランダ、ポルトガル、ベルギー、イスラエルで拡大を示唆する報告がある。</li> <li>• 米国で検出割合が上昇傾向。3月には全てVOC-202012/01に置き換わるとの試算あり</li> <li>• スロバキアで74%を占めるとされる。</li> </ul>
501Y.V2 (南アフリカ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 感染性増加が懸念される変異を有する</li> <li>• モデリング上、2次感染率が50%増の推定結果がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• より重篤な症状を引き起こす可能性を示唆する証拠なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 南アフリカ共和国で8月下旬に発生、11月中旬にほぼ全例(80-90%)を占める</li> <li>• 40カ国以上で検出</li> </ul>
501Y.V3 (ブラジル)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 感染性増加が懸念される変異を有する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• より重篤な症状を引き起こす可能性を示唆する証拠なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ブラジル・アマゾンナ州では1月で91%(31/35)から検出の報告。</li> <li>• 10カ国以上で渡航者等から検出</li> </ul>

## 新型コロナウイルス感染症（変異株）の感染予防策について

### ●厚生労働省「新型コロナウイルスに関する Q&A（一般の方向け）」より抜粋

問 新型コロナウイルスの変異について教えてください。

一般論として、ウイルスは、流行りつつ、少しずつ変異するものと考えられています。新型コロナウイルスは、約3万塩基により構成されたRNAウイルスですが、これまでの研究により、この塩基は通常約2週間で1カ所程度の速度で変異していると考えられています。塩基が変異することで、感染力の強さや、症状に変化が生じることは少ないですが、まれに、大きな変化が生じる場合もあります。このため、対策に当たっては、ウイルスの変異の状況と臨床情報を把握することが必要になります。

なお、変異株であっても、3密の回避、マスクの着用、手洗いなどの対策は、これまで同様に有効ですので、改めて、国民の皆様の感染予防策へのご協力をお願いいたします。

厚生労働省では、引き続き、各国政府や世界保健機関（WHO）等とも緊密に情報交換を行い、機動的な感染拡大防止対策に努めてまいります。

### ●国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される 新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の新規変異株について（第6報）」より抜粋

個人の基本的な感染予防策としては、変異株であっても、従来と同様に、3密の回避、マスクの着用、手洗いなどが推奨される。

## これまでのコロナ感染事例より（1）

### <概要>

- ・職場の忘年会で大人数で会食し、2次会、3次会へも行った。
- ・いずれの会場も、換気が十分でなく、狭い場所に多くの人が集まっていた。



### ★感染拡大防止のポイント

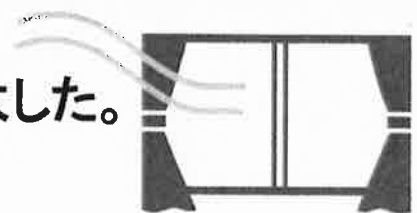
- ・会食は少人数かつ短時間に心掛けましょう
- ・ガイドラインを遵守した店を選びましょう。

（店舗入口に消毒液を設置、パーティション設置、客同士の間隔をしっかりとっていることなどを確認しましょう）

## これまでのコロナ感染事例より（2）

### <概要>

- ・若者数人が、久しぶりに再会した学生時代の同級生の自宅に集まり、一緒に夜通し歓談した。
- ・このうちの1人が感染していたが、気づいていなかったため、友人にも感染した。
- ・友人の家族や知人へも感染が拡大した。



### ★感染拡大防止のポイント

- ・気心の知れた友人同士でもマスクを着用して過ごしましょう。
- ・自宅でも定期的な換気に心掛けましょう。

## これまでのコロナ感染事例（3）

### <概要>

- ・友人同士が集まりマーじゃんをしたが、その中の1人が感染者だったため、他の友人4人に感染し、更にその家族にも感染が広がった。
- ・飲食をしながらだったため、マスクの着用も不十分だった。

### ★感染拡大防止のポイント

- ・牌やカードなどに触った場合は、食べる前に必ず手指消毒をしましょう。
- ・ゲーム中もマスクをしましょう。
- ・できるだけ大きい声を出さないように。



## 確保病床数等の増加について

\	2/18まで	2/19から	増 減
確保病床数	401 床	406 床	+5 床
(うち重症者用病床)	37 床	43 床	+6 床
医療機関数	42 機関	45 機関	+3 機関
(うち重点医療機関)	6 機関	7 機関	+1 機関